

都市計画審議会 会議録

審議事項	議案第1号 富山高岡広域都市計画用途地域の変更について 報告事項 緑の基本計画（案）のパブリックコメントの結果について		
会 場	射水市役所大島分庁舎大会議室	日 時	令和6年2月9日（金） 午前10時～午前11時
出席者	牧田 和樹、堀 正、佐伯 孝、呉松 福一、加治 宏規、吉野 省三、中村 文隆、二木 勲、井上 靖啓、水上 みどり、八箇 かの子、犀藤 秋美 (計12名)		
欠席者	尾上 清逸、沖 和美、津田 信人		
傍聴者	なし		
次長 司会	開会のあいさつ 委員定足数について報告（15名中12名の参加により審議会成立）		
会長	開会宣言		
会長 市	本日の議案第1号 富山高岡広域都市計画用途地域の変更について、市より説明願う。 議案第1号説明・・・資料参照		
会長	■質疑応答・採決 質疑がないようであれば、採決を行う。 「議案第1号 富山高岡広域都市計画用途地域の変更について」を原案のとおり可決してよい か伺う。		
委員	全員挙手		
会長	全員賛成と認めるので「議案第1号 富山高岡広域都市計画用途地域の変更について」を原案 のとおり可決することとする。		
会長 市	続いて、 「報告事項 緑の基本計画（案）のパブリックコメントの結果について」について、市より 説明願う。 報告事項説明・・・資料参照		

委員	<p>■質疑応答・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一月の地震の後にいただいたパブリックコメントに対して、市の回答（案）は防災機能について既に記載してある、というものになっているが、地震の前後で市の考え方が変わっていないと捉えられるのではないか。今回の地震を踏まえた新たな課題については、計画書に記載することは難しいと考えるが、今後の課題として付け加えたら良いのではないか。何も変わっていない訳ではない、という姿勢が大事。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな課題については総務課と協議し決めていきたい。また現段階では、計画書に反映することは難しいが、パブリックコメントについては、新たな課題にも触れながら回答したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の大雨と今回の地震の際に、大門地区の人が大門総合会館に避難したが鍵がかかっており、どこに連絡すれば良いのか分からなかった、という話を聞いた。公園の防災機能を高めるにあたり、どこに何があるのか一目でわかる標記、見取り図のようなものが必要ではないか。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画等、市全体の話になる。いただいた意見は関係部署に伝える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の地震で色々な課題も見つかり、射水市では射水市地域防災計画の見直しを予定しており、それを踏まえて進めて欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・P55の施策4の中で、電源設備を設置するとあるが、発電機なのか、太陽光発電もしくはバッテリーなのか、具体的にはどのようなものか。非常時に充電などにも使えるようなものを検討したらよいのではないか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時に使える電源設備という記載にしたらよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・かまどベンチについて、そこで使う調理器具はどこかに用意するのか？鍋やヤカンがあれば防災としてより有効ではないかと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・運用面についても考える必要はあるということ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・防災関係の用具については、宝くじ助成金なども利用できるのではないか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画において公園施設と関連のある部分は整理が必要。緑の基本計画においては、防災の観点からも利用できるハード整備をするという計画になる。
会長	<p>閉会宣言</p>